

intra-mart WebPlatform/AppFramework Ver.7.0

ユーザ 操作ガイド

❖ 変更履歴

変更年月日 変更内容

2008/07/07 初版

2010/11/30 第2版

「1.6 携帯端末の利用」の「かんたんログイン」に関する記述を修正しました。 「1.6.4 外出設定をする」を修正しました。

第1章 ユーザの操作 1 Contents 2 1.1 intra-martへのログインとログアウト 2 1.1.1 一般ユーザのログイン 3 1.1.2 intra-martからのログアウト 3 1.1.3 パスワードの変更 1.1.4 2重ログイン防止機能 5 6 1.2 intra-martのメニュー構成と基本画面 1.2.1 メニューの表示 6 7 1.2.2 intra-martのホーム画面 1.2.3 ロケール設定 8 1.2.4 メインページパターン設定 8 1.2.5 カラーパターン設定 9 1.2.6 メニューフォルダ表示の設定 9 11 1.3 マイメニューの利用 11 1.3.1 マイメニューの設定 1.4 プライベートグループの利用 14 1.4.1 プライベートグループの新規登録と編集 14 1.5 検索の操作 18 19 1.5.1 ユーザの検索 1.5.2 会社・組織とパブリックグループの検索 22 1.5.3 プライベートグループの検索 24 1.5.4 ロールの検索 25 1.6 携帯端末の利用 28 1.6.1 ブラウザでログインしてモバイルパスワードを変更する 28 1.6.2 携帯端末でログインしてモバイルパスワードを変更する 29 1.6.3 「かんたんログイン」の設定をする 30 1.6.4 外出設定をする 35 第2章 Appendix 36

37

37

2.1 メンテナンス画面の文字入力制限

2.1.1 入力文字制限パターンの種類



第1章 ユーザの操作

1.1 intra-martへのログインとログアウト

Webベースの開発ツールであるintra-martは、通常のコンピュータソフトとは起動と終了の方法が異なり ます。Webベースのアプリケーションでは、ブラウザ上から本システムへ「ログイン」で使用できるよう になり、終了時は「ログアウト」で終了させます。



1.1.1 一般ユーザのログイン

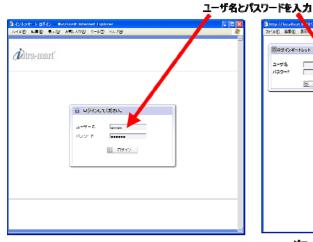
一般ユーザは、以下の手順に従ってintra-martにログインします。

ブラウザを起動し、下記のようにintra-martのURLを入力します。 画面上には、intra-martのログイン画面が表示されます。

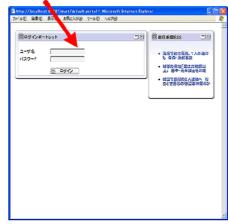
intra-mart WebPlatform(スタンドアロン):http://ホスト名:8080/imart/(ログイングループID).portal intra-mart WebPlatform(分散システム):Webサーバコネクタの登録内容に合わせたURL intra-mart AppFramework:Webアプリケーションサーバに対するintra-martの登録内容に合わせたURL



- intra-mart WebPlatformをスタンドアロン形態で運用する場合、アクセスするURLのポート番号(Webサーバとしての ポート)は、インストール時に指定することができます。
- URLは、ブラウザのブックマークに登録しておくと便利です。
- この他に、「ログイン画面なしで自動認証する方法」(→P.4 Column参照)が用意されています。
- クログイン画面で、ユーザコードと、パスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。







グローバルボータルが設定されている場合 (レイアウトは設定によって変わります)

<intra-martのログイン画面>



<intra-martの初期画面 – グループポータルや組織内ポータルが設定されている>



1.1.2 intra-martからのログアウト

ログイン画面に戻るとログアウトしたことになり、intra-martを終了できます。ログイン画面に戻るには、 画面左のメニュー上部に用意されている [LOGOUT] ボタンをクリックします。



メニューの[LOGOUT]ボタンをクリックせずにブラウザを終了した場合や、他のページに移動してintra-martの画面から離れてしまった場合、intra-martサーバ内ではセッションがタイムアウトするまでログイン状態を継続しているものとみなされます。必ずメニューの[LOGOUT]ボタンをクリックしてください。



1.1.3 パスワードの変更

ログイングループ管理者が発行する初期のパスワードは、ユーザの画面から自由に変更することができます。設定は、 [ユーザ設定] の [パスワード変更] で行います。



〈パスワードの変更画面〉



● モバイルパスワードの変更には、「1.6 携帯端末の利用」を参照してください。



Column

ログイン画面なしで自動認証する方法

intra-martにログインする際のURLに、次のようにユーザコードとパスワードを含めることができます。

http://intramart/imart/(ログイングループID).portal?im_user=xxxx&im_password=yyyy

xxxx: ユーザコード yyyy: パスワード 上記のURLのように入力してログインすると、ログイン画面なしで自動認証されます。

1

Column

パスワードの履歴管理

設定により、パスワードの履歴管理を行うことができます。この機能は、管理者によって設定される機能で、設定されている場合、管理者が決めた条件によって、ログイン時に自動的にパスワード変更 画面が表示されます。

また、一般ユーザ用として、パスワードの変更通知を事前に受けることができる機能が用意されています。[ユーザ設定]-[属性設定]で、何日前に通知をうけるかを設定できます。この機能は、パスワードの履歴管理が行われている場合にだけ表示されます。





Column

ショートカットアクセス機能

アクセス起動時にintra-martのメイン画面上に任意の画面を表示させる「ショートカット」機能が用意されています。一般ユーザが作成できるものではありませんが、プログラム中から任意のURLを含むショートカットを生成します。受け取ったユーザが、このショートカットをクリックすると、intra-martの画面にその画面が表示されます。

任意の画面を表示させるショートカットは、ログイン画面を経由させたり、ログイン画面を省略したり、あるいは任意の期間だけ有効にさせるなど、さまざまなオプションが用意されています。 詳細は、「アクセスセキュリティ仕様書」を参照してください。



1.1.4 2重ログイン防止機能

intra-martには、2重ログインを防止する機能(デフォルト:無効)が用意されていて、有効・無効を切り替えることができます。

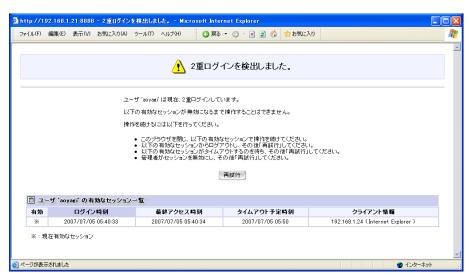
2重ログイン防止機能が有効になると、2つ目以降のセッションは無効となり、ログインが不可能になります。このため、ログインするには有効なセッションを無効化する必要があります。

2重ログイン防止機能の設定によって、一般ユーザが自分自身で不要なセッションを無効化することができるように設定することもできます。

2重ログインが検出されると、以下のような画面が表示されます。



〈自分自身でセッションを無効化することができるように設定した場合の画面〉



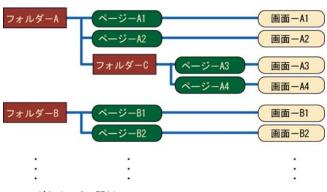
〈2重ログインを通知のみする設定の画面〉

2重ログインを通知のみする設定の場合、そのままでは操作を継続することができません。この場合、次のような方法で操作を継続することができます。

- ❖ 有効なセッションで操作を継続する
- ❖ 有効なセッションをログアウトして、その後上記画面の[再試行]ボタンをクリックする
- ❖ 有効なセッションがタイムアウトするのを待ち、その後上記画面の[再試行]ボタンをクリックする
- ❖ ログイングループ管理者に有効なセッションの無効化を依頼して、その後上記画面の[再試行]ボタンをクリックする

1.2 intra-mart のメニュー構成と基本画面

intra-martのメニュー表示形式は、「フォルダ」という大分類と「ページ」から構成されていて、ページ を選択すると該当する画面が表示されます。フォルダおよびページは、ログイン(起動)したユーザのア クセス権に応じたものだけが表示されるので、ログインしたユーザによって異なります。



〈フォルダとページの関係〉



1.2.1 **メニューの表示**

intra-martのメニュー表示では、画面左フレームにツリー構造のメニューが表示されます。大項目である 「フォルダ」をクリックすると、そこに属する「ページ」がツリーに表示されます。ここで、「ページ」を 選択すると、これに該当する画面内容が表示されます。



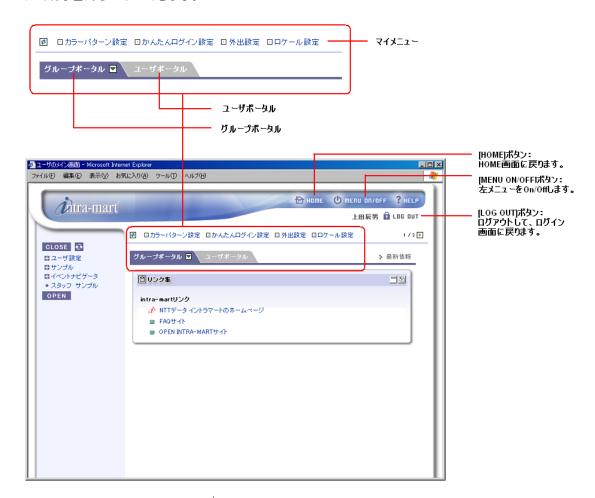
〈メニュー表示画面の例〉



1.2.2 intra-martのホーム画面

ホーム画面は、intra-martログイン時に表示される初期画面です。メニューを選択して、各種画面が表示されている場合には、画面左上の[HOME]ボタンをクリックするとホーム画面が表示されます。

この画面からintra-martのポータル画面への切り替えが行えます。画面の切り替えは、右画面の左上のタブで切り替えることができます。



[HOME]ボタン

ホーム画面に戻ります。ホーム画面はintra-martログイン時に表示される画面で、ポータル画面が設定されているときには、この画面で切り替えることができます。

[LOGOUT]ボタン

intra-martを終了して、ログイン画面に戻ります。

「MENU ON/OFF]ボタン

左側のメニューをOn/Offします。メニューをOffにすると、画面が広くなり作業が容易になります。なお、[属性設定]メニューで、ログイン直後のメニューのOn/Off状態を変更することもできます。

[ポータル切り替え]タブ

設定されているポータル画面を切り替えることができます。ポータル画面の詳細は、「3.4 ポータルの利用」を参照してください。



1.2.3 ロケール設定

intra-martは、多言語化に対応していて、画面表示の言語を切り替えることができます。例えば、同じintra-martアプリケーションを利用していて、海外駐在所では現地の言語で表示させることが可能となります。標準では日本語のみに対応していますが、intra-martで動作するアプリケーションもこの機能を利用している必要があります。言語の切り替えは、[ユーザ設定]の[ロケール設定]で行います。



〈使用する言語を選択するロケール設定〉



1.2.4 メインページパターン設定

メインページパターンとは、intra-martの標準以外の画面デザインが用意されている場合に、切り替える機能です。切り替えは、 [ユーザ設定] の [メインページパターン設定] で行います。標準では、本バージョンの新デザインと、V5xの2つのデザインのメインページパターンが用意されています。



<ページのデザインを変更するメインページパターン>



1.2.5 カラーパターン設定

カラーパターンは、intra-martが標準で用意している画面の色だけを変更する機能です。標準で青、グレー系、緑系、オレンジ系、赤系の5色が用意されています。初期には、「システムデフォルトを使用する」が設定されています。これは、ログイングループ管理者が設定したログイングループ共通のカラーパターンです。ただし、ユーザがこの画面で設定したカラーパターンが優先されます。

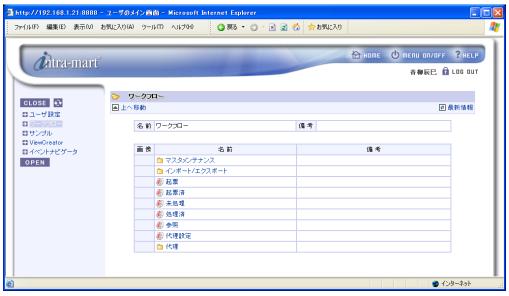


〈ページのデザインを変更するカラーパターン〉



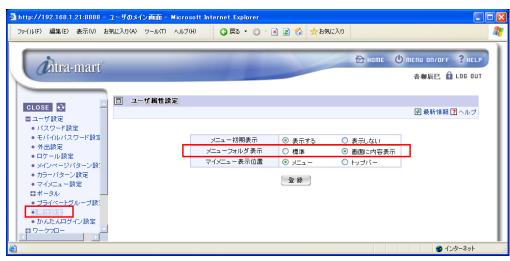
1.2.6 メニューフォルダ表示の設定

メニューのフォルダを選択したときに、そのフォルダに含まれるすべてのメニューの一覧とその概要を表示させるかどうを設定することができます。標準では、メニューツリーの開閉になっています。



〈メニューフォルダ表示機能を設定した場合の画面〉

メニューフォルダ表示の設定は、「ユーザ情報」の「属性設定」画面で行います。



〈メニューフォルダ表示機能を設定した場合の画面〉

1.3 マイメニューの利用

よく利用する画面は、「マイメニュー」に登録してオリジナルのメニューを作成することができます。こ の機能を利用して、頻繁にアクセスするページをリスト化しておけば、ページをツリー表示されたメニュ ーから探し出してアクセスしなくても、リスト中からワンクリックでアクセスすることができるようにな り、快適にアプリケーションを利用できるようになります。

マイメニューは、閲覧権限の与えられたメニューの中からユーザごとに設定することができます。

マイメニューは、画面上部とメニューの最上部のいずれかに表示させることができます。

表示位置の設定は、[ユーザ設定]-[属性設定]で行います。



〈表示されたマイメニューとリロードアイコン〉



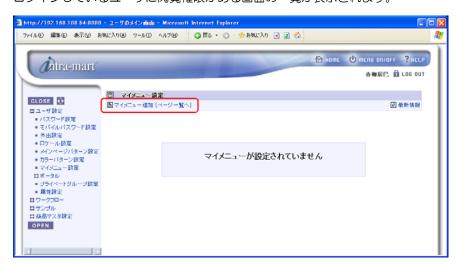
● マイメニューの設定では、自分以外のユーザのマイメニューを設定したり、管理者が特定のユーザのマイメニューを 設定したりすることはできません。



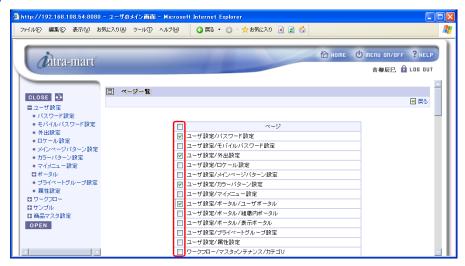
1.3.1 マイメニューの設定

マイメニューの設定は、[ユーザ設定] - [マイメニュー設定] で、ユーザごとに行います。

[ユーザ設定]-[マイメニュー]を選択し、[マイメニュー追加]をクリックします。 ログインしているユーザに閲覧権限がある画面の一覧が表示されます。



2 マイメニューに登録したい画面をチェックして、[追加]アイコンをクリックします。



3 マイメニューとして選択した画面の一覧で、メニューへの表示名称、表示する順番などの設定を行い、「更新」ボタンをクリックします。

不要な画面は、チェックボックスで選択し、〔削除〕アイコンをクリックします。



 チェックボックス)
 チェック後[削除]ボタンをクリックすることで、マイメニュー設定から外すことができます。

 アイコン
 マイメニューには、用意されているアイコンをつけることができます。

 エイリアス
 マイメニューとして画面に表示されるメニュー名で、自由に表示名称を変更することができます。

 ページ
 表示されるページのメニュー名です。

 ソート
 メニューの表示順を数字を入力して制御することができます。

4 マイメニューにアイコンをつけるには、各メニューのアイコン欄をクリックします。



〈表示されたマイメニューとリロードアイコン〉

5 イメージアイコン選択画面で、任意のアイコンをクリックします。 アイコンをもとに戻すには、[デフォルトに設定]をクリックします。



〈表示されたマイメニューとリロードアイコン〉

6 設定後に、メニューにリロードボタンが表示されます。これをクリックすると、設定したマイメニューが表示されます。



〈表示されたマイメニューとリロードアイコン〉

プライベートグループの利用

intra-mart WebPlatformには、プライベートグループを作成・管理する機能が用意されています。プラ イベートグループは、ユーザが個人で自由に作成・管理することができ、ユーザをグループ化して管理す ることができます。管理者が設定した組織やパブリックグループなどの枠とは無関係に、各ユーザがそれ ぞれの視点でグループ化することができます。プライベートグループを活用すると、ユーザ検索でユーザ を簡単に探し出せるようになるなどの効果があります。



- お客様が独自に作成したアプリケーションでこの機能を活用することにより、アプリケーションの使い勝手を向上さ せることができます。
- 別売のアプリケーションズ(イントラネット・スタートパックなど)では、一部の機能でこのプライベートグループに対応
- アプリケーションズを運用の折には、このプライベートグループも合わせて活用してください。
- プライベートグループの仕様は、アプリケーション共通マスタ説明資料に記載されています。



1.4.1 プライベートグループの新規登録と編集

プライベートグループの登録、編集は、 [ユーザ設定] ― [プライベートグループ] で行います。所属す るユーザの追加、削除も同様に、ここで行うことができます。

【 [ユーザ設定]-[プライベートグループ]を選択し、[新規登録]をクリックします。 ログインユーザが作成したプライベートグループの一覧が表示されます。



8 プライベートグループに関する設定を行い、[登録]アイコンをクリックします。 登録すると、プライベートグループの一覧が表示されます。



9 プライベートグループの一覧で、所属ユーザ欄の[編集]ボタンをクリックして、ユーザを登録します。 グループの編集や削除を行うには、更新・削除の[編集] ボタンをクリックします。



1 プライベートグループの所属ユーザー覧画面で、[新規登録]をクリックします。 ユーザ検索画面が別ウインドウで表示されます。



1 1 ユーザを検索して[決定]ボタンをクリックします。 登録すると、プライベートグループの一覧が表示されます。

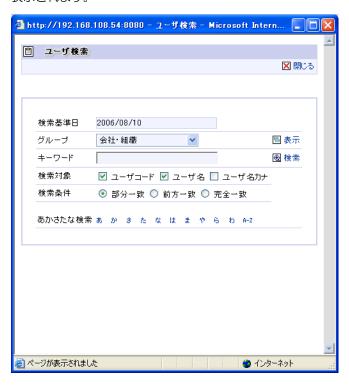


12 プライベートグループが登録されて、プライベートグループの所属ユーザー覧が表示されます。ここでは、ユーザの表示順の設定や所属ユーザの追加・削除が行えます。



1.5 検索の操作

intra-martでは、ユーザをはじめ、会社・組織、各種グループ、ロールなどを検索する画面を用意しています。アプリケーションで、これらの項目を追加・選択する場面では、別ウインドウで検索ウインドウが表示されます。



〈ユーザ検索〉



- 検索基準日について
- マスタの履歴化に伴い、検索画面には検索基準日が表示されています。この検索条件は、ユーザが変更することはできませんが、アプリケーションによっては、検索画面を呼び出す段階で検索基準日の情報を受け渡して、検索の条件に設定している場合があります。
- キーワード検索について
- ユーザ検索画面のキーワード検索では、検索キーワードなしで[検索]をクリックすると、すべてのユーザが表示されます。



1.5.1 ユーザの検索

この画面では、ユーザを会社・組織、会社・組織 [主所属のみ]、パブリックグループ、プライベートグループなどから検索する「グループから検索」と、「キーワード検索」そして「あかさたな」検索が用意されています。「キーワード検索」そして「あかさたな」検索は、選択してあるグループをもとに検索が実行されます。



1.5.1.1 グループから検索

会社・組織、会社・組織 [主所属のみ] 、パブリックグループ、プライベートグループから絞り込んでユーザを検索するツールです。

1 [グループから検索]コンボボックスでグループを選択し、[表示]アイコンをクリックします。 ツリー形式で組織やグループが表示されます。



〈ユーザ検索画面〉

表示させたい組織やグループを選択します。

「以下のユーザをすべて表示する」をチェックしておくと、選択した組織やグループの配下に所属するユーザもすべてが表示されます。



〈組織やグループがツリーで表示される〉

3ユーザを選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈所属するユーザが表示される〉



1.5.1.2 キーワード検索

[キーワード検索] では、[グループから検索]で選んだグループ(会社・組織、会社・組織[主所属のみ]、パブリックグループ、プライベートグループ)に所属するユーザに対して、キーワード(ユーザコード、名前)を指定して検索をすることができます。

1 キーワードを入力後、[検索]アイコンをクリックします。 キーワードは、ユーザコード、名前、名前カナで検索できます。検索は部分一致で行われます。なお、キーワードなしで検索を実行すると、すべてのユーザが表示されます。



〈ユーザ検索〉

2 ユーザを選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈キーワードで検索〉



1.5.1.3「あかさたな」検索

キーワード検索と同様に、[グループから検索]で選んだグループ(会社・組織、会社・組織 [主所属のみ]、パブリックグループ、プライベートグループ)に所属するユーザを、「あかさたな」で分類して表示してくれます。

「あかさたな」をクリックします。

このとき、グループのコンボボックスで選択されているグループが検索の対象となり、「あ」であれば、 「あ行」のユーザがすべて表示されます。



〈ユーザ検索〉

2 ユーザを選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈「あかさたな」で検索〉



1.5.2 会社・組織とパブリックグループの検索

会社や組織の検索には、「ツリー表示」から検索する方法と、会社・組織名で検索する「キーワード検索」が用意されています。パブリックグループの検索も同様の操作です。



1.5.2.1 ツリー表示から検索

会社・組織のツリーを表示して、組織を選択します。

1 [会社・組織検索]からツリー表示アイコンをクリックします。 下部にツリー形式で会社・組織が表示されます。



〈会社・組織検索画面〉

2 ツリーをたどって、会社や組織を選択し、[決定]ボタンをクリックします。



〈会社や組織がツリーで表示される〉



1.5.2.2 キーワード検索

[キーワード検索] では、会社・組織のコード、名称などから検索することができます。

キーワードを入力後、[検索]アイコンをクリックします。 キーワードは、会社・組織コード、名前で検索できます。検索は部分一致で行われます。



〈会社・組織検索画面〉

2 選択したい会社・組織を選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈キーワードで検索〉



1.5.3 プライベートグループの検索

プライベートグループの検索は、「キーワード検索」で行います。プライベートグループにはグループという概念がないので、ツリーからの検索は行えません。

キーワードを入力後、[検索]アイコンをクリックします。 キーワードは、グループコード、グループ名で検索できます。検索は部分一致で行われます。



〈プライベートグループ検索画面〉

2 選択したいプライベートグループを選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈キーワードで検索〉



1.5.4 ロールの検索

ロールの検索は、カテゴリによる検索と、ロール名で検索する「キーワード検索」が用意されています。 また、カテゴリとロール名による複合検索も可能です。



1.5.4.1 カテゴリから検索

ロールがカテゴリに分類されている場合は、カテゴリで検索できます。また、カテゴリと同時にロール名を組み合わせて検索することもできます。

[ロール検索]で、カテゴリをコンボボックスから選択し、[検索]アイコンをクリックします。



〈ロール検索画面〉

2 ロールを選択し、[決定]ボタンをクリックします。 カテゴリに属するすべてのロールが表示されます。



〈カテゴリに属するロールが表示される〉



1.5.4.2 キーワード検索

[キーワード検索] では、ロール名から検索することができます。また、カテゴリを併用することもできます。

キーワードを入力後、[検索]アイコンをクリックします。 キーワードは、ロール名で検索できます。検索は部分一致で行われます。なお、この画面では、カテゴリも併用して検索しています。カテゴリをブランクにすると、全カテゴリが検索対象となります。



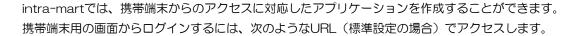
〈ロール検索画面〉

2 選択したいロールを選択して、[決定]ボタンをクリックします。



〈カテゴリとロール名で検索〉

1.6 携帯端末の利用



http://**ホスト名**:ポート番号/imart/(ログイングループID).mobile

携帯端末からログインするには、ログインユーザIDとログイングループ管理者が初期に設定した「モバイ ルパスワード」を使用します。この管理者から与えられたモバイルパスワードは、ブラウザから、あるい は携帯端末からintra-martにログインしてから、各ユーザが変更することができます。



Column

ログイン画面なしで自動認証する方法

intra-martにログインする際のURLに、次のようにユーザコードとパスワードを含めることができ ます。

http://ホスト名:ポート番号/imart/(ログイングループID).mobile?

im_user=xxxx&im_password=yyyy

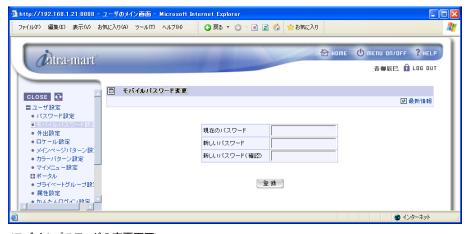
xxxx:ユーザコード yyyy:パスワード

上記のURLのように入力してログインすると、ログイン画面なしで自動認証されます。



🍑 1.6.1 ブラウザでログインしてモバイルパスワードを変更する

ログイングループ管理者が発行する初期のモバイルパスワードは、ユーザの画面から自由に変更すること ができます。設定は、[ユーザ設定]の[モバイルパスワード変更]で行います。



〈モバイルパスワードの変更画面〉



1.6.2 携帯端末でログインしてモバイルパスワードを変更する

ログイングループ管理者が発行する初期のモバイルパスワードは、携帯端末からも自由に変更することができます。

1 ユーザIDとモバイルパスワードを入力し、[login]を選択します。



2 ログインしたら、[ユーザ設定]メニューを選択します。



3 [モバイルパスワード設定]を選択します。



[現在のパスワード]と[新しいパスワード]そして、[新しいパスワード(確認)]の欄に入力して、[OK]を選択 します。



5 パスワードの更新に成功すると、「パスワードを変更しました」というメッセージが表示されます。





1.6.3「かんたんログイン」の設定をする

「かんたんログイン」とは、携帯端末固有の「携帯電話識別情報」を送信してログインする機能です。携帯 端末の画面から設定することができます。また、設定の解除のみ、ブラウザ画面から行うこともできます。

ユーザIDとモバイルパスワードを入力し、[login]を選択します。



2 ログインしたら、[ユーザ設定]メニューを選択します。



3 [モバイルパスワード設定]を選択します。 ([かんたんログイン設定]を選択しても同じ画面に遷移します)



4 [かんたんログイン設定]画面で、[設定]ボタンを選択します。



5 携帯電話情報の送信確認画面で、[はい]ボタンを選択します(NTT DoCoMoの場合)。



6 かんたんログインの設定に成功すると、かんたんログイン用ログインページのURLが表示されます。



このURLを携帯電話のブックマーク等に保存してください。このURLにアクセスすることで、以降は簡単にログインすることができます。

かんたんログイン用ログインページのURLは、ブラウザ画面で確認することも可能です。





1.6.3.1 「かんたんログイン」でログインする

「かんたんログイン」では、以下のように操作してログインします。

- **1** かんたんログイン用ログインページのURLにアクセスします。
- 2 [ログイン]画面で、何も入力せずに「かんたんログイン[login]」ボタンを選択します。



3 携帯電話情報の送信確認画面で、[はい]ボタンを選択します(NTT DoCoMoの場合)。



以上の操作でintra-martにログインすることができます。



Column

かんたんログインの注意点

かんたんログイン機能では、モバイル端末個体識別番号での認証に加え、かんたんログイン用ログインページのURLに自動的に付加したアクセスキーとiWP/iAFで保持しているアクセスキーでの認証が行われます。

モバイルパスワードを変更すると、アクセスキーも変更されます。これにより、以前アクセスしていた古いアクセスキー付き URLではログインできないようになります。

定期的にモバイルパスワードを変更されない場合は、携帯電話に保存した URLから、かんたんログインが可能ですので、かんたんログイン用ログインページのURLを他人に知られないようご注意ください。



1.6.3.2 ブラウザ画面で設定を解除する

ブラウザ画面で設定されているかんたんログイン設定を解除することができます。





- intra-martのモバイル機能は、以下の条件を満たす携帯端末で利用することができます。
 - 1 下記のいずれかのキャリアの携帯端末であること

NTT DoCoMo、SoftBank、au

- 2「第3世代携帯電話」または「第3.5世代携帯電話」と呼ばれている携帯端末
- 3 XHTMLをサポートしている携帯端末



Column

携帯電話固有の携帯電話情報とは

かんたんログインで使用している携帯電話固有の携帯電話識別情報は、携帯電話キャリアごとに異なる呼び方をしています。

●NTT DoCoMo

個体識別情報と呼ばれています。携帯電話の製造番号、およびFOMAカード識別番号が含まれています。上記手順にもあるように、送信前にかならず確認の画面が表示されます。

●SoftBank

端末シリアル番号と呼ばれています。この番号を送信させるには、携帯電話の設定で送信を許可するようにしておく必要があります。

●au

サブスクライバIDと呼ばれています。この番号を送信させるには、携帯電話の設定で送信を許可するようにしておく必要があります。



1.6.4 外出設定をする

intra-martから送信されるメールは、通常時はユーザ管理マスタメンテナンスで登録したメールアドレス に送信されます。 [ユーザ設定] の [外出設定] で「外出」に設定しておくと、通常のメールアドレスに 送信すると同時に、携帯端末用メールアドレスにも送るように設定することができます。 (なお、この機能を利用するには、IMアプリケーションが対応している必要があります)



〈外出設定〉



第2章 Appendix

2.1 メンテナンス画面の文字入力制限

intra-martの各メンテナンス画面における文字の入力制限について説明します。



2.1.1 入力文字制限パターンの種類

intra-martの各メンテナンス画面の入力文字制限には、次のようなパターンがあります。以降の「適用フィールド」の説明では、入力項目のあとに、「入力文字制限パターンx」と記載しています。



2.1.1.1 ID、コード、パスワード系のフィールド(入力文字制限パターン1)

半角英数字と一部の半角記号のみ入力可能です。

■条件

半角数字(O-9)

半角英字(a-z A-Z)

文字' '(Ox5f)

半角ハイフォン(-)

半角アットマーク(@)

半角ピリオド()

半角プラス(+)

半角エクスクラメーション!!)



● 全角英数字と全角アンダースコアは半角に自動変換します。



2.1.1.2 パスワードフィールド(入力文字制限パターン2)

半角英数字と一部の半角記号のみ入力可能です。

■条件

半角数字(O-9)

半角英字(a-z A-Z)

文字'_'(Ox5f)

半角ハイフォン(-)

半角アットマーク(@)

半角ピリオド(.)

半角プラス(+)

半角エクスクラメーション(!)

半角シャープ(#)

半角ドル記号(\$)

半角スラッシュ(/)



2.1.1.3 URL、メールアドレスフィールド(入力文字制限パターン3)

可視文字すべて(スペース以外*1)入力可能です。

■条件

コントロールコード(OxOO-Ox1f,Ox7f)を除く スペース(Ox2O)を除く 日本語等のWバイト文字も入力可能



● *1:日本語ドメインが存在するため、半角、英数字チェックはしていません。



2.1.1.4 色コード設定フィールド(入力文字制限パターン4)

半角数字と半角英字A~Fまでの半角英字を入力可能です。

■条件

半角数字(O-9) 半角英字(a-fA-F)



2.1.1.5 値入力フィールド(ソートキー等)(入力文字制限パターン5)

数字のみ入力可能です。

■条件

半角数字(O-9)のみ 日本語等のWバイト文字を除く



2.1.1.6 名称や備考など(入力文字制限パターン6)

キーボードから入力可能な文字すべて入力可能です。

■条件

コントロールコード(OxOO-Ox1f,Ox7f)を除く スペース(Ox2O)も入力可能 日本語等のWバイト文字も入力可能



2.1.1.7 商品コード系のフィールド(入力文字制限パターン7)

※ログイングループ管理者の際に使用するフィールドです。 半角英数字、ハイフン、アンダースコアのみ入力可能です。

■条件

半角数字(O-9) 半角英字(a-zA-Z) 文字'_'(Ox5f) 半角ハイフォン(-)



2.1.1.8 補足事項

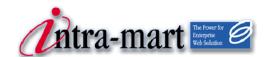
■コントロールコード

「コントロールコード」とは、下記の文字を意味しています。 OxOO~Ox1fの範囲に含まれる文字 文字 Ox7f(Delete)



● これらは、ディスプレイに表示できず、コンソールに出力するとビープ音が出力される文字です。

>> (1	≫ は
一般ユーザ	パスワード
カラーパターン設定9	パスワードの履歴管理4
パスワードの変更3	モバイルパスワード設定28, 29, 35
プライベートグループ14	
ホーム画面7	<i>i</i> .
メインページパターン設定8	プライベートグループ14
メニュー構成6	
ログアウト3	プライベートグループの検索24
ログイン 2	
ログイン画面なしで自動認証する4,28	≥>> ま
ロケール設定 8	マイメニュー
	アイコン選択13
>>> か	設定11
会社・組織とパブリックグループの検索22 かんたんログイン30	マイメニューとは11
	≫ &
>>> け	メニューフォルダ表示9
携帯端末ii, 3, 28	メンテナンス画面の文字入力制限37
検索基準日	
検索の操作18	⋙ ゆ
	ユーザの検索19
» U	
ショートカットアクセス機能4	⋙ ろ
≫ (C	ロールの検索25
	<u>.</u>
	⋙ わ
	ワークフロー7



intra-mart WebPlatform/AppFramework Ver.7.0

2010/11/30 第2版

ユーザ 操作ガイド

株式会社 NTT データ イントラマート

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-17-22 赤坂ツインタワー本館 3階

TEL(03)5549-2821 FAX(03)5549-2816

E-mail: info@intra-mart.jp

ホームページ : http://www.intra-mart.jp

Copyright 2000-2010 株式会社 NTT データ イントラマート All rights Reserved.